

記者発表日：令和3年6月14日

お知らせ



■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）

真備緊急治水対策プロジェクト 出水期（6月16日～）を前に小田川河道掘削が完了

高梁川水系小田川では、平成30年7月豪雨により堤防の決壊や越水等が発生し、甚大な被害を受けました。このため、国土交通省・岡山県・倉敷市では、再度災害防止を図るため、真備緊急治水対策プロジェクトを推進しています。

その一つとして、川の器を大きくする小田川の河道掘削を、被災直後の平成30年から進めてまいりました。

このたび、出水期（6月16日～）の前となる6月10日に小田川河道掘削が完了しました。また、河道掘削で発生した土砂は、小田川堤防強化などに活用しています。

※河道掘削が完了した小田川の姿を事務所YouTubeで公開しています。



引き続き、令和5年度完成を目指し、国・県・市が連携、協力して真備緊急治水対策プロジェクトを推進していきます。

矢形橋周辺

掘削前



掘削後



【問い合わせ先】

中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所 代表 086(697)1020
副所長 はまもと けんたろう 工務課長 みずたに かずま
濱本 賢太郎 水谷 一馬

末政川合流点付近

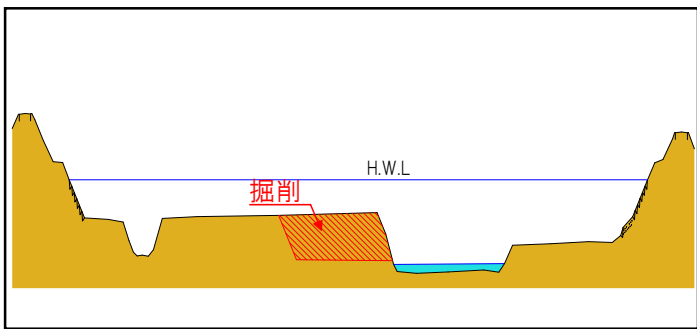
掘削前



掘削中



掘削後



箭田橋周辺

掘削前



掘削中



掘削後

